

## 別紙：2-6：現時点の成果(効果検証編) および 2-7：効果検証計画

### 【実施概要】

効果検証計画では、以下のような Step で効果検証の実施を計画している。

Step1：現在のコミュニケーションが参加者の QOL に及ぼす影響を検討する。

Step2：Step1 協力者を対象に、『窓』を使った一時的家族間コミュニケーションと『Zoom/Skype』を使ったコミュニケーションとを比較するランダム化対照試験。

Step3:Step1 協力者を対象に、『窓』を使った常時継続的家族間コミュニケーション群と非利用群とを比較するランダム化対照試験。

効果検証のためには、一定以上規模の協力者確保が必要であるが、現時点ではどれだけの協力が得られるのか把握できていない。そこで、効果検証の Step0 として、銀木犀 ご利用者、ご家族へのアンケート協力意向の確認を目的として、アンケートを実施した。

### 【聴取項目】

#### <銀木犀 ご利用者用>

- ・年齢
- ・入居年数
- ・ご存命のご家族構成
- ・ご存命のご家族とご本人の連絡頻度
- ・最も連絡を取っているご家族
- ・最も連絡を取っているご家族との連絡手段
- ・Step1 以降の協力意向

#### <銀木犀 ご利用者 ご家族用>

- ・銀木犀ご利用者と回答者の続柄
- ・アンケート回答者のご自宅から銀木犀までの移動時間
- ・銀木犀までの移動手段
- ・同居家族
- ・同居家族と銀木犀ご利用者との連絡頻度
- ・アンケート回答者と銀木犀ご利用者との連絡手段
- ・銀木犀ご利用者と希望連絡頻度
- ・Step1 以降の協力意向

### 【実施方法】

株式会社センタンにてアンケート項目を作成し、株式会社シルバーウッドにて、印刷、銀木犀を利用されている方を対象に、アンケートと共に本試験の趣旨を説明し、協力意向を取得する。ご本人のみでの回答が難しいと判断した場合は、シルバーウッド関係者が聞き取りにて取得する。

ご家族には、アンケートと共に本試験の趣旨説明を郵送し、協力意向を取得する。

### 【実施期間】

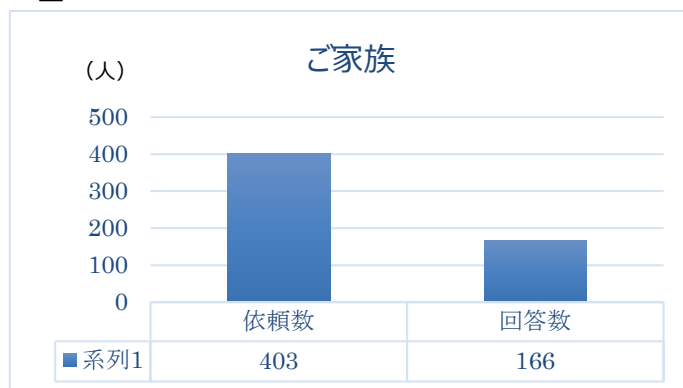
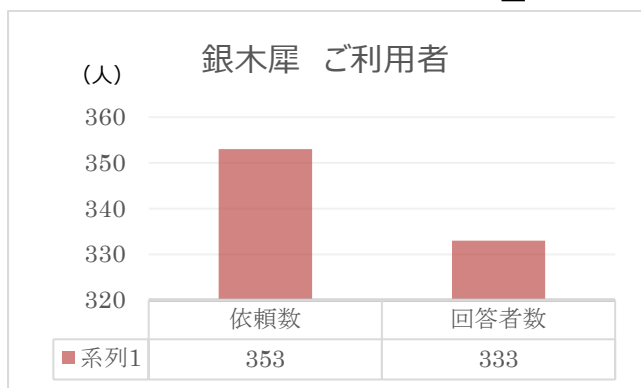
2021年1月24日～2021年2月14日（※パンチ作業などを考慮し、左記期間までの回答を集計）

【実施風景】



【集計結果】ご利用者全体

<アンケート協力率> 左：グラフ\_1 右：グラフ\_2

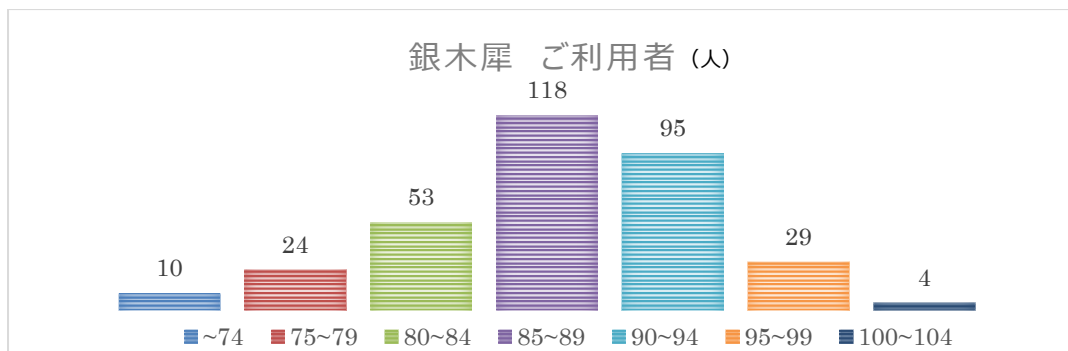


協力率：94.3%

協力率：41.1%

→ ご利用者は十分な協力率、ご家族に関しては、通常アンケート以上の協力率ではあるが、協力率向上策の検討余地あり

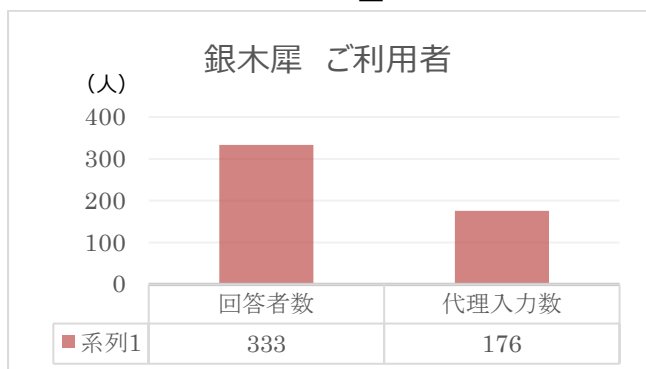
<年齢ヒストグラム> グラフ\_3



平均年齢：87.1歳

→ 約73%が85歳以上 本人回答を考慮すると今回以上に回答しやすいアンケート票の作成に配慮する必要がある

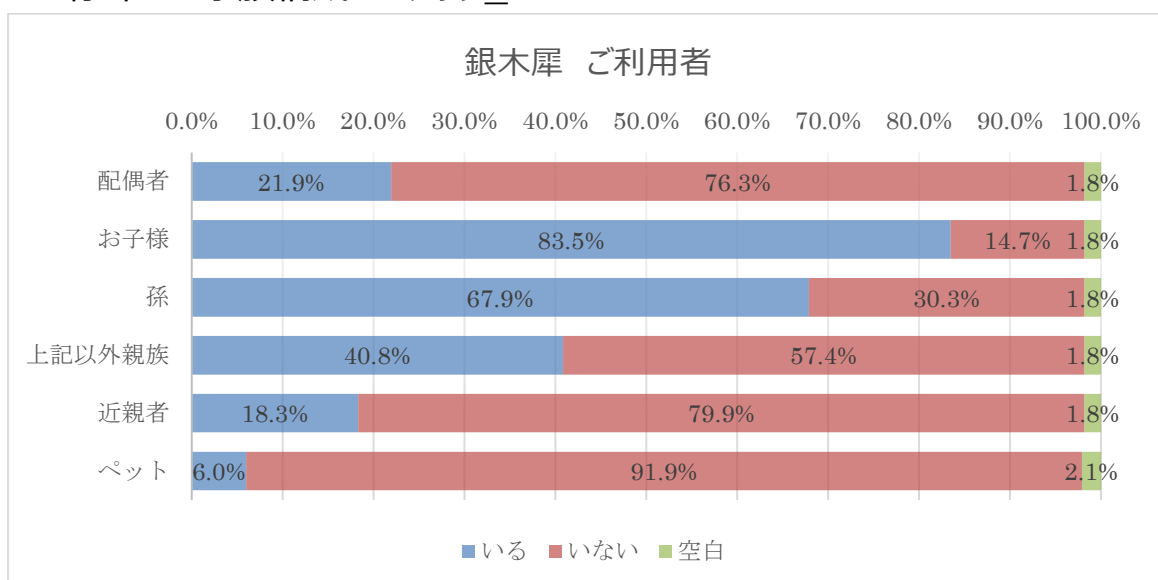
### <代理入力率> グラフ\_4



代理入力率：52.9%

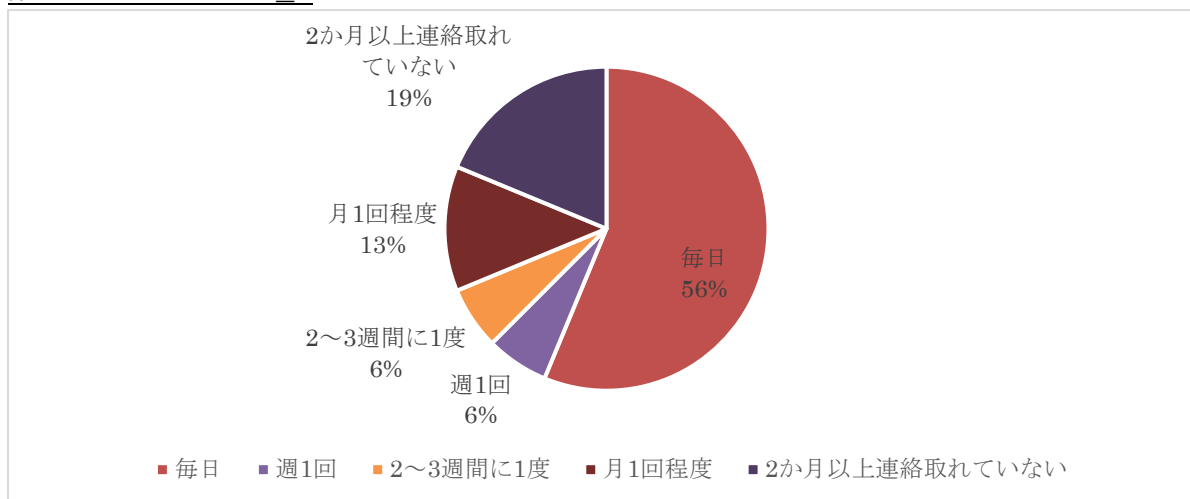
→ 代理入力が半数以上、Step1 以降は聞き取りを前提としたアンケート項目やアンケート票の設計が必要。介護支援者の聞き取り作業負荷の考慮も必要。

### <ご存命のご家族構成> グラフ\_5

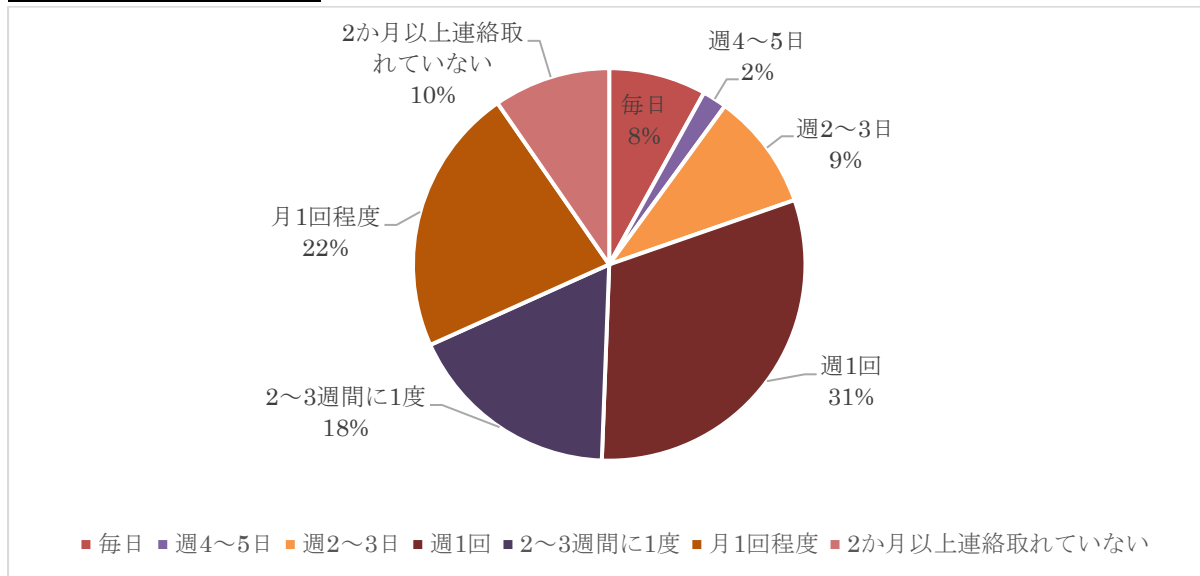


### <ご存命のご家族との連絡頻度>n=30 以上をグラフ化

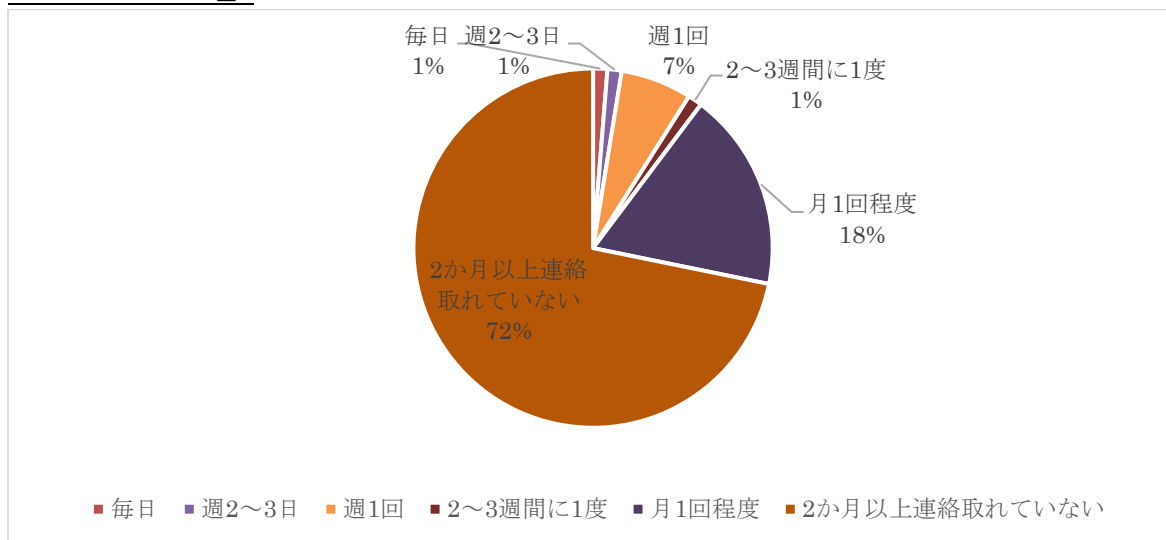
#### 配偶者 n=32 グラフ\_6



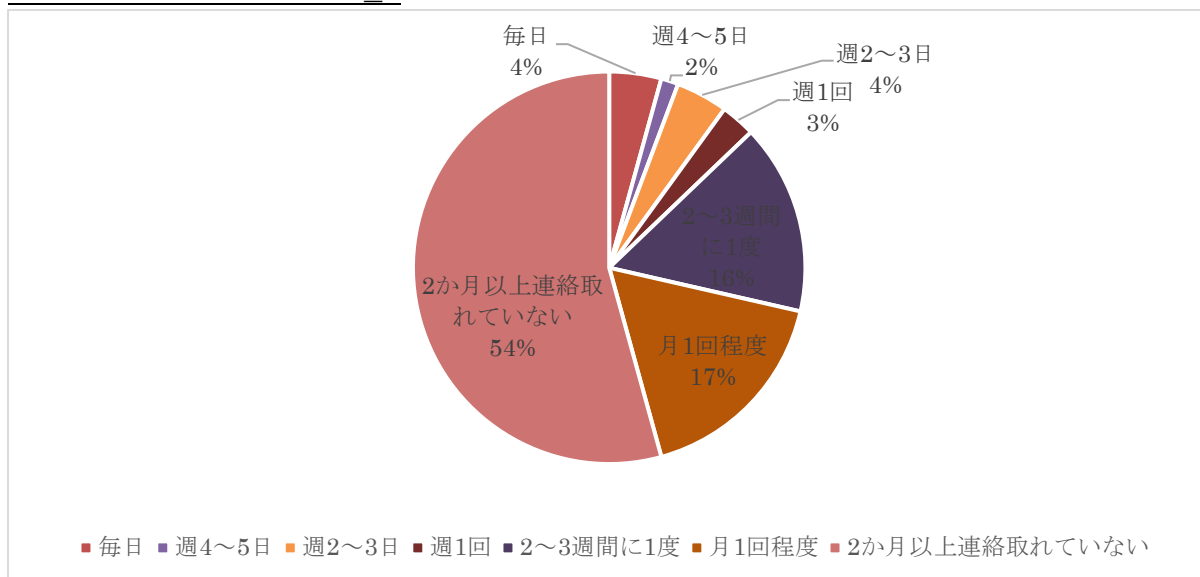
お子様 n=249 グラフ\_7



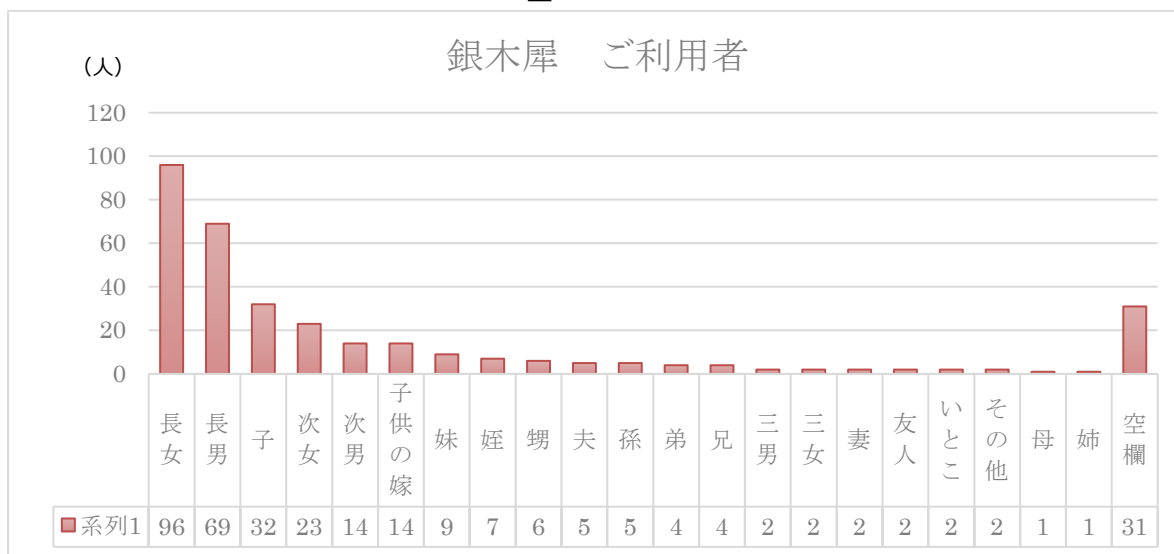
孫 n=78 グラフ\_8



上記以外親族 n=70 グラフ\_9

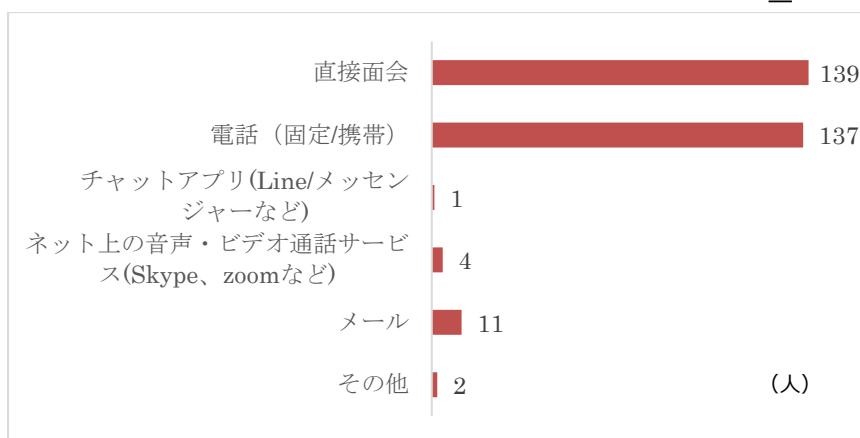


<最も連絡を取っている方> グラフ\_10



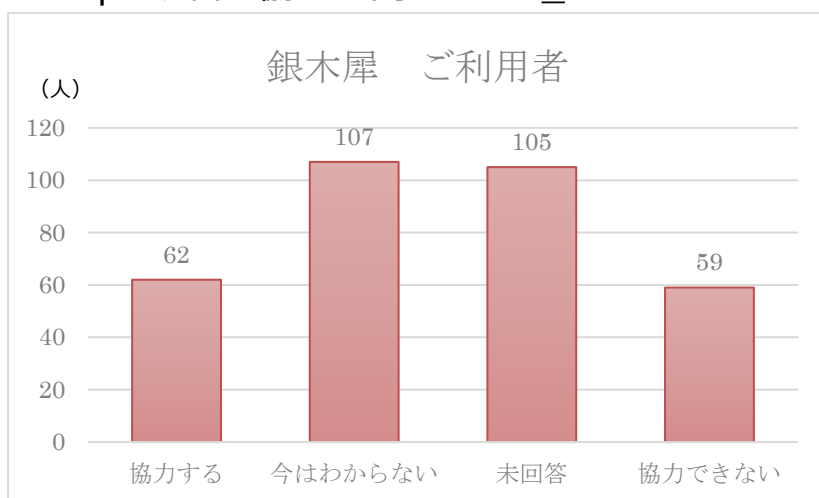
→ 最も連絡を取っているのは約70%が実子（内長子が60%以上を占める）

<最も連絡を取っている家族との連絡手段> グラフ\_11



→ 2021年1月後半～2月の時点でも直接面会が半数以上 SNSやネットを活用してのコミュニケーション手段がメインにはなっていない

<Step1 以降の協力意向> グラフ\_12



・協力可能：62

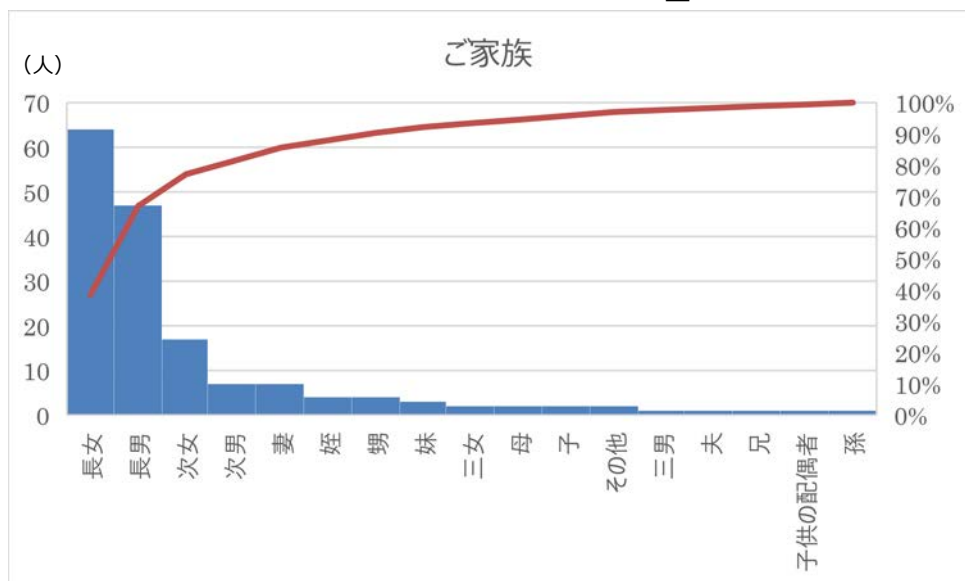
・追加説明により協力可能性あり：179

(協力する+今はわからない)

・最大協力可能性：274

(協力する+今はわからない+未回答)

<銀木犀ご利用者と回答者の続柄> グラフ\_13

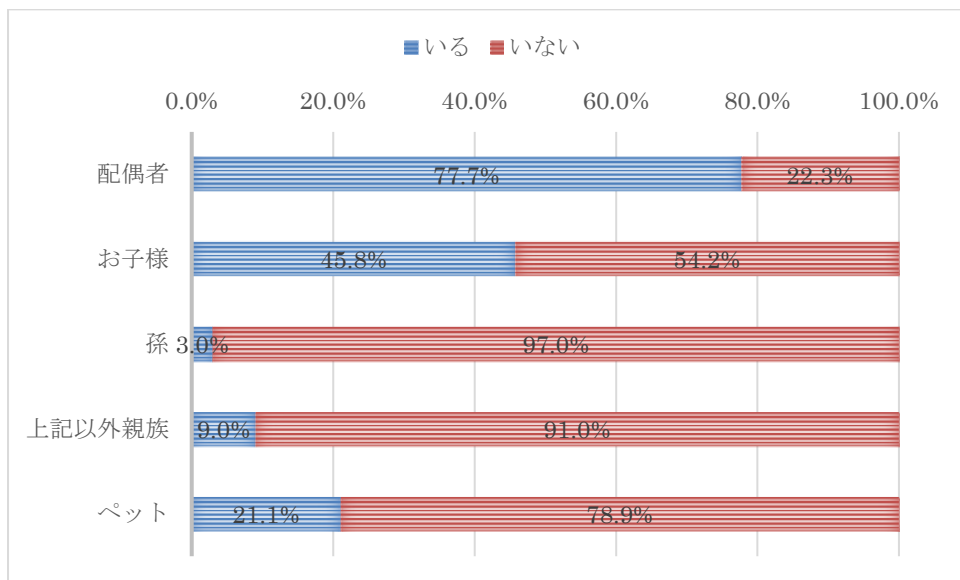


→ ご家族用アンケートの回答者は約90%が実子（内80%以上が長子）

<アンケート回答者のご自宅から銀木犀までの移動時間>

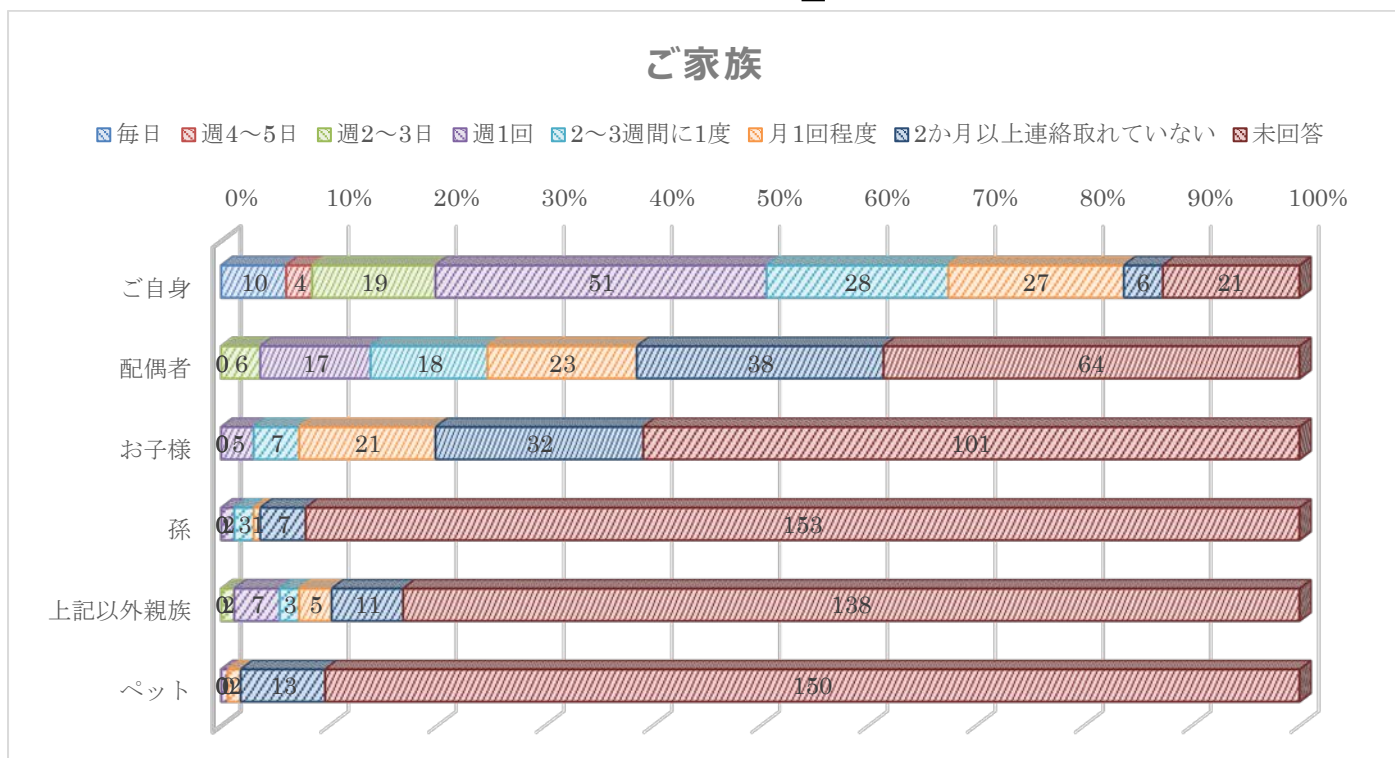
平均：44分

<同居家族> グラフ\_14



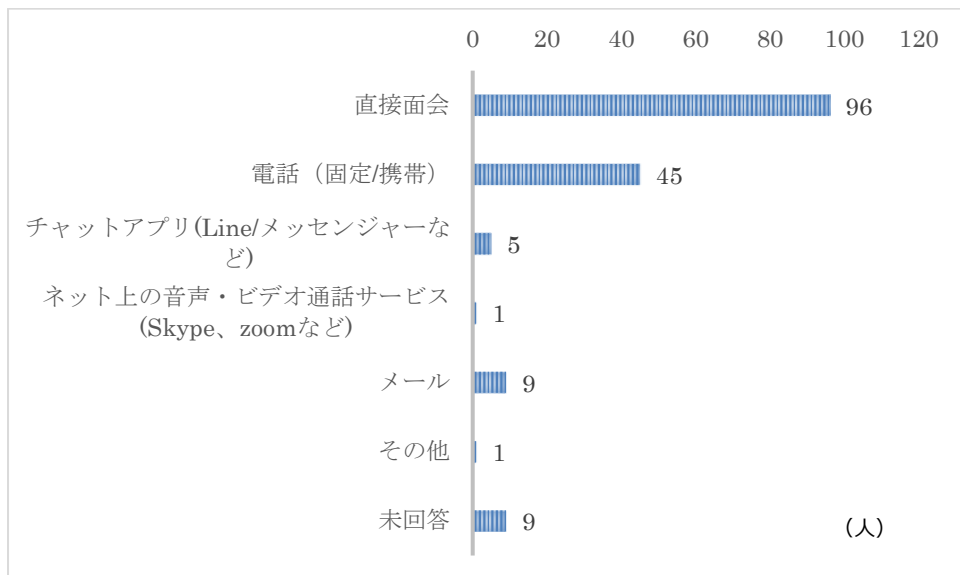
→ ご家族側の単身世帯は少ないものの一定数存在。Step3 実行時にはどういった家族構成にも配慮が必要

<同居家族と銀木犀ご利用者との連絡頻度> グラフ\_15



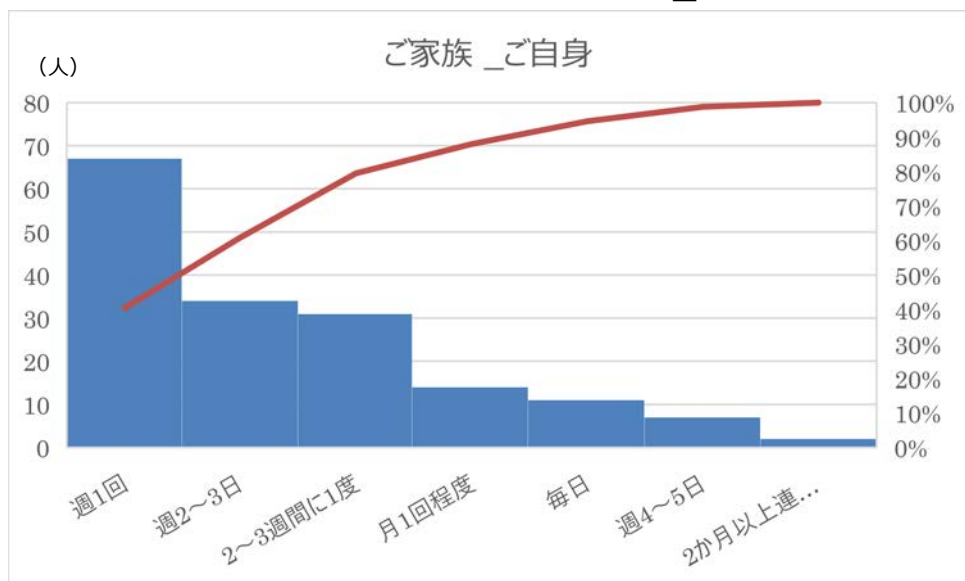
→ ご自身は約半数が週1回以上 Step2の介入頻度設定の参考にする

<アンケート回答者と銀木犀ご利用者との連絡手段> グラフ\_16



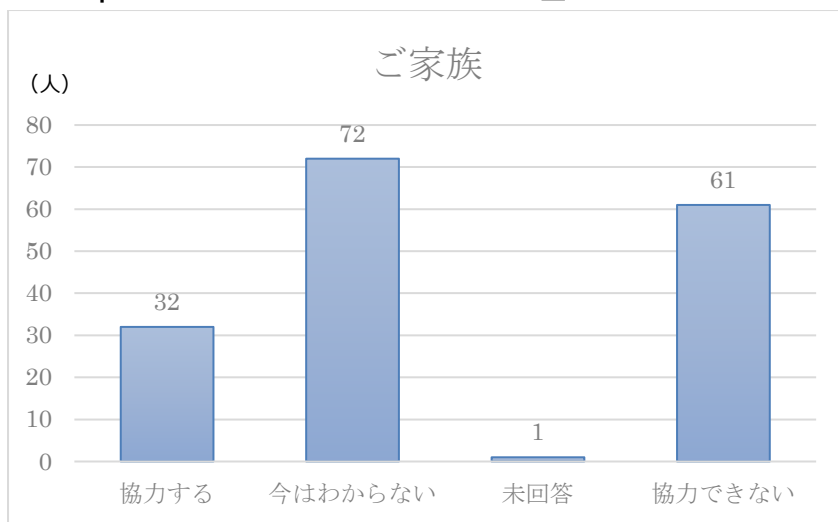
→ 2021年1月末~2月時点でも直接面会が57% ご家族側からするとSNSやネット活用したコミュニケーションはメインになっていない。Step2時は機器操作などへのストレス軽減対策が必要

<銀木犀ご利用者と希望連絡頻度> グラフ\_17



→ 最も多いのは週1回で約45% 週2~3日以上を含めて週1以上では60%程度。全体の80%以上だ2~3週間に1度以上と月2回以上の連絡を希望されている様子。Step2の介入頻度の参考に

<Step1以降の協力意向> グラフ\_18



- ・協力可能：32
- ・追加説明により協力可能性あり：104  
 (協力する+今はわからない)
- ・最大協力可能性：105  
 (協力する+今はわからない+未回答)

【次のステップへの知見】

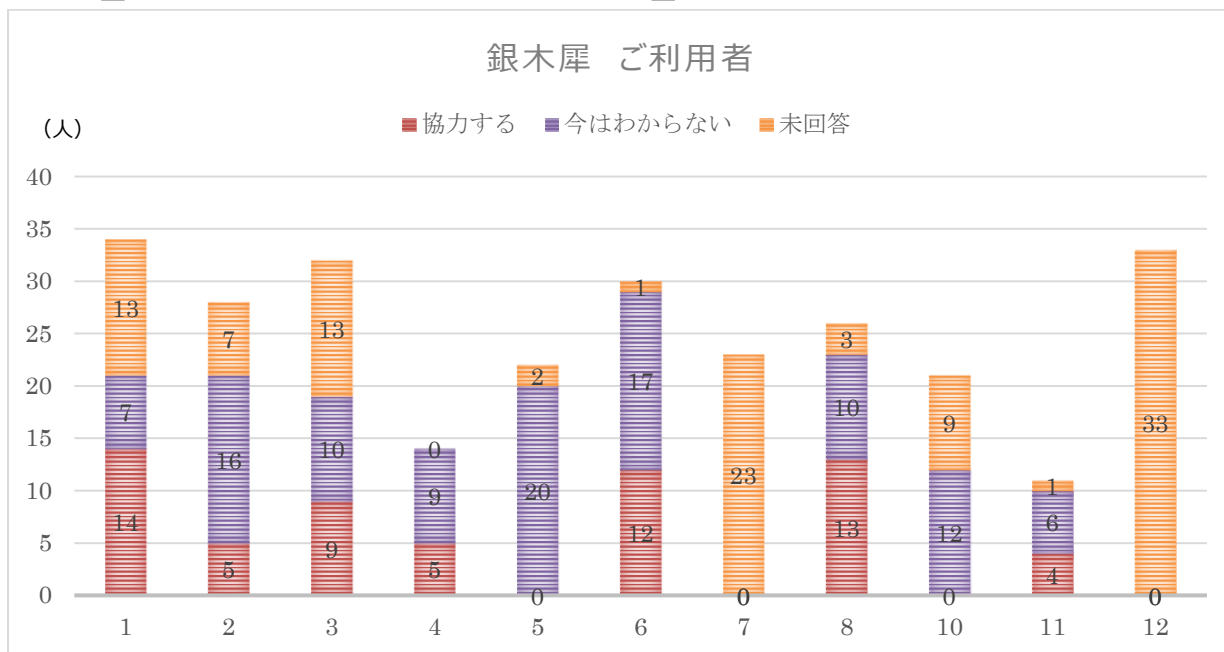
- ・銀木犀 ご利用者に関しては Step1 の検証に十分な回答数 (120 以上) の確保が可能  
 ただし、ご本人の回答のみは難しく、聞き取りをメインとした計画立案が必須
- ・銀木犀 ご利用者ご家族については、追加の説明や謝礼などを行うことで Step1 の検証に十分な回答数 (120 程度) の確保可能性有り



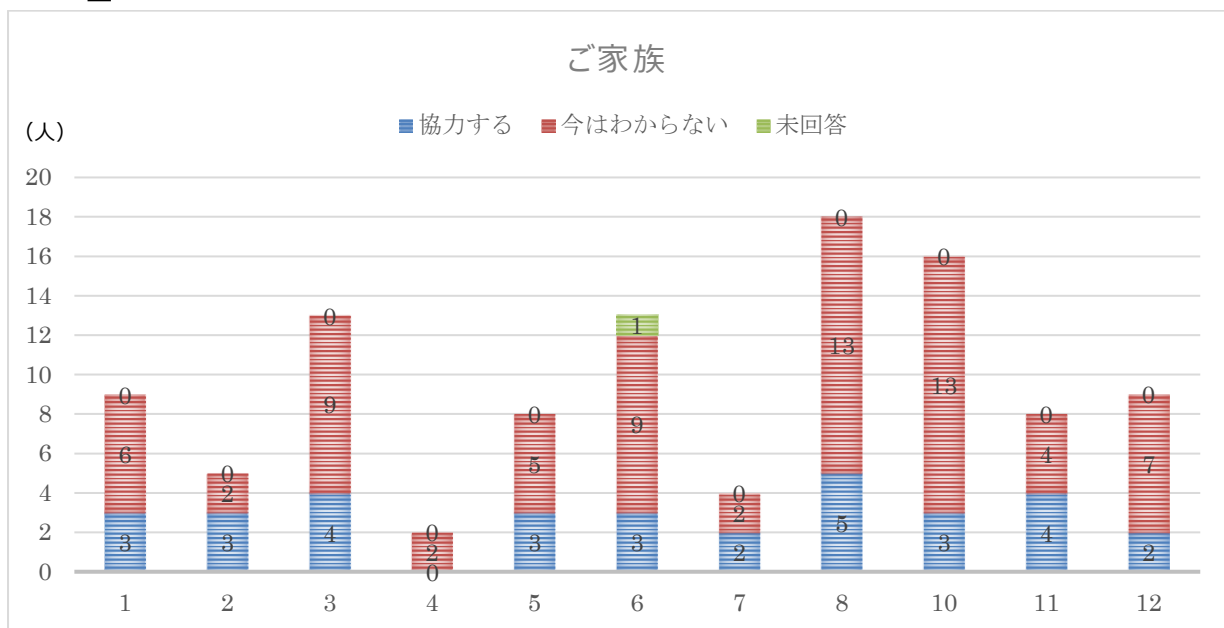
・Step2 は、今回のアンケート結果を参考に内容や実施方法をより詳細に検討する必要があるが、現時点で最大協力可能数が 30s を超える拠点が 4 拠点/11 拠点中あり、ご利用者の 60s 確保は可能。

一方、ご家族は最大協力可能数が 20s を超える拠点がなく、内容の説明や謝礼などの工夫をして協力数を拡大する必要がある。

【備考\_銀木犀拠点毎の協力意向】 グラフ\_19



グラフ\_20



以上